

消費者動向調査 No.109-2

テーマ 「主婦の『ショッピング施設』への関心度調査」

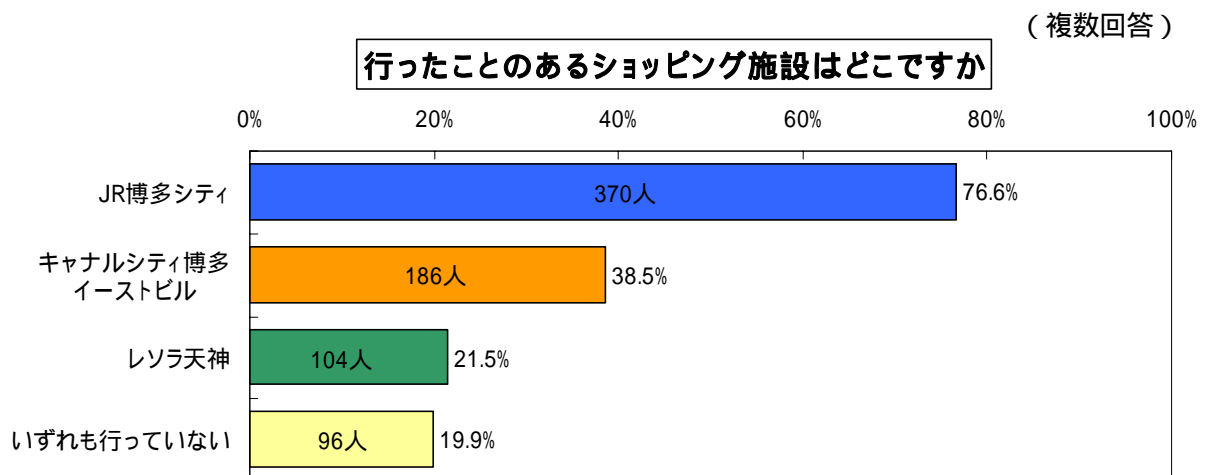
調査時期 平成 23 年 10 月
調査対象 福岡県内のサラリーマン家庭の主婦 500 人
(うち回答者 483 人、回答率 96.6%)

回答者区分	%
20代	6.6
30代	28.6
40代	37.9
50代	19.7
60代	7.2

今年に入り、『JR 博多シティ』、『レソラ天神』、『キャナルシティ博多イーストビル(第2 キャナル)』など、新しいショッピング施設が相次いでオープンしました。当初の計画を上回る来店客を集めている施設もあるようです。これらの施設に関するアンケート調査を行い、関心度を探りました。

『JR 博多シティ』、『レソラ天神』、『キャナルシティ博多イーストビル』に行ったか：
『JR 博多シティ』は 76.6%、『キャナルシティ博多イーストビル』は 38.5%、『レソラ天神』は 21.5%。

今年オープンした商業施設のうち、『JR 博多シティ』に行ったことのある人は 76.6%、『キャナルシティ博多イーストビル』は 38.5%、『レソラ天神』には 21.5%、また『いずれも行っていない』は 19.9%であった。

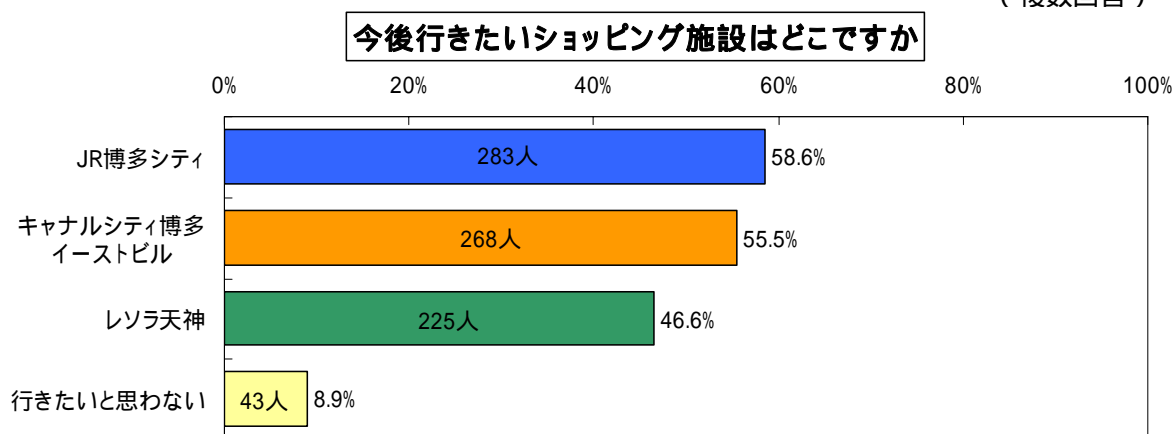


今後『JR 博多シティ』、『レソラ天神』、『キャナルシティ博多イーストビル』に行きたいか：

『JR 博多シティ』は 58.6%、『キャナルシティ博多イーストビル』は 55.5%、『レソラ天神』は 46.6%。

今後行きたいと思っているショッピング施設は、『JR 博多シティ』58.6%、『キャナルシティ博多イーストビル』55.5%、『レソラ天神』46.6%、『どこにも行きたいと思わない』8.9%であった。

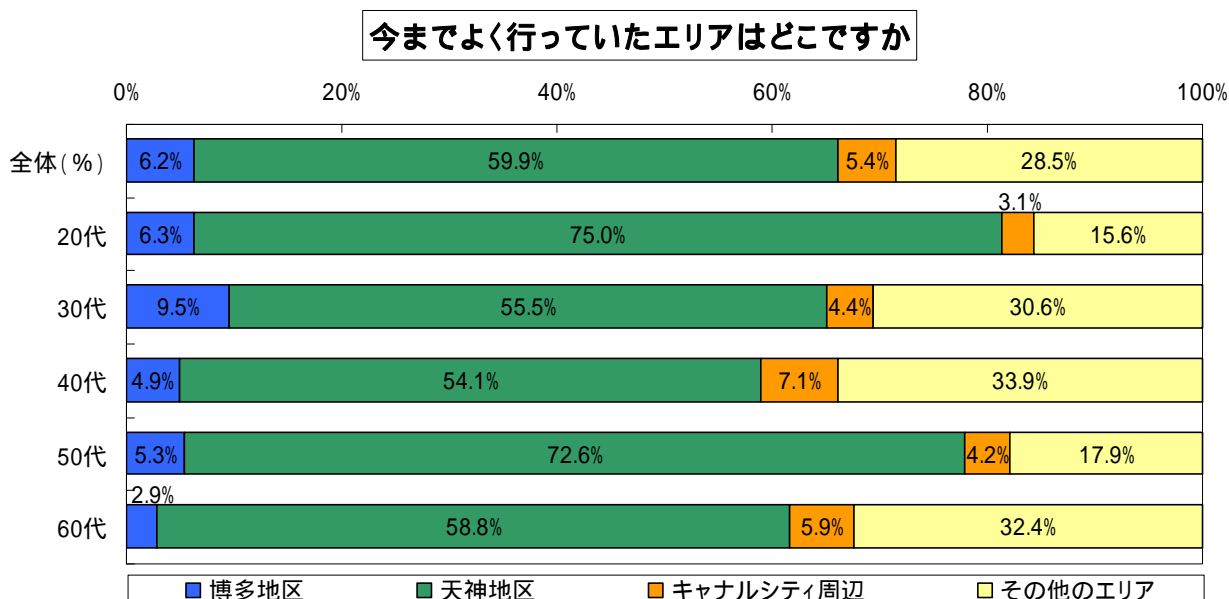
(複数回答)



今までショッピングでよく行っていたエリアはどこか：

全体では『天神地区』が 59.9%、『その他エリア』が 28.5%、『博多地区』が 6.2%、『キャナルシティ周辺』が 5.4%。天神地区を利用する人が圧倒的に多い。

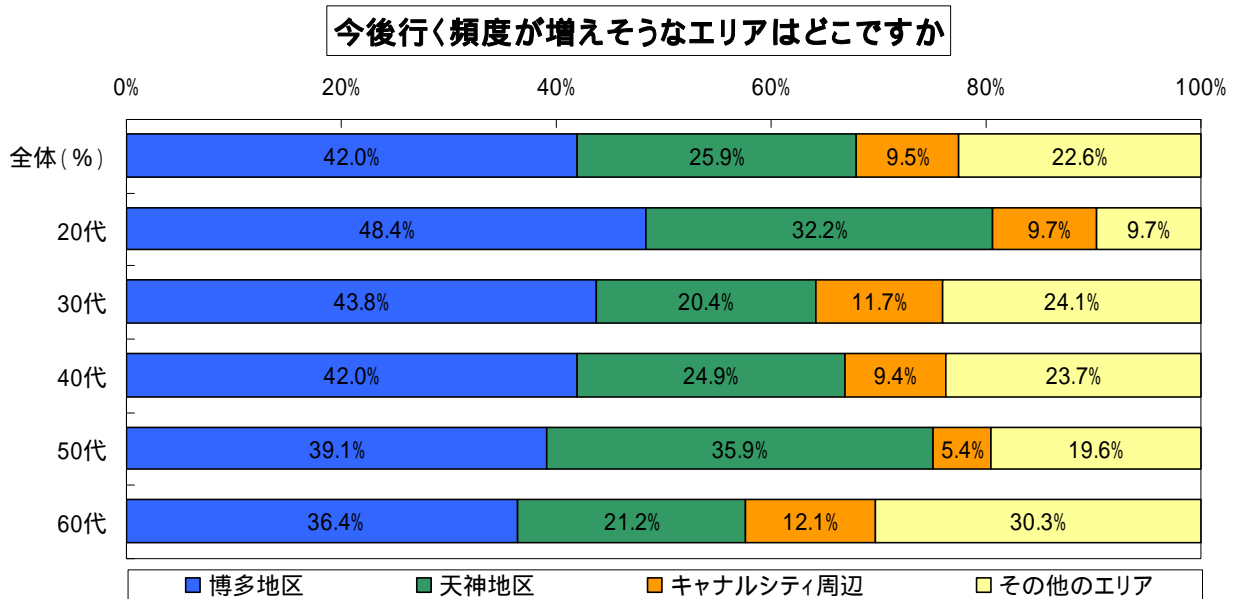
今までショッピングでよく行っていたエリアは、全体で 1 位は「天神地区」で 59.9%、2 位は「その他エリア」で 28.5%、3 位は「博多地区」で 6.2%、4 位は「キャナルシティ周辺」で 5.4%となっている。全体、年代別でも、天神地区でショッピングすることが多かったようである。



今後ショッピングで行く頻度が増えそうなエリアはどこか：

全体では『博多地区』が 42.0%、『天神地区』が 25.9%、『キャナルシティ周辺』が 9.5%、『その他エリア』が 22.6%。『博多地区』を利用する人が激増し、『キャナルシティ周辺』も微増すると思われる。

今後ショッピングで行く頻度が増えそうなエリアは、全体で 1 位は「博多地区」で 42.0%、2 位は「天神地区」で 25.9%、3 位は「その他エリア」で 22.6%、4 位は「キャナルシティ周辺」で 9.5%となっている。今まで天神地区でショッピングしていた人が『博多地区』、『キャナルシティ周辺』へとシフトすると思われるが、若い世代ほどその傾向が強いようである。

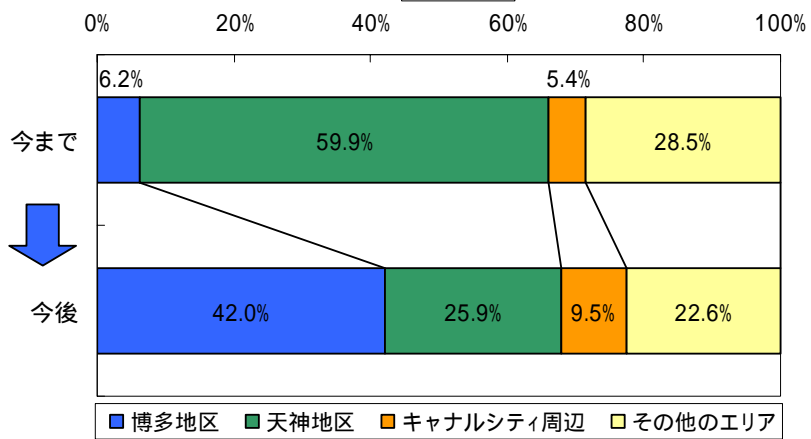


今までショッピングによく行っていたエリアと、今後行く頻度が増えそうなエリアを居住する地区別に比較：

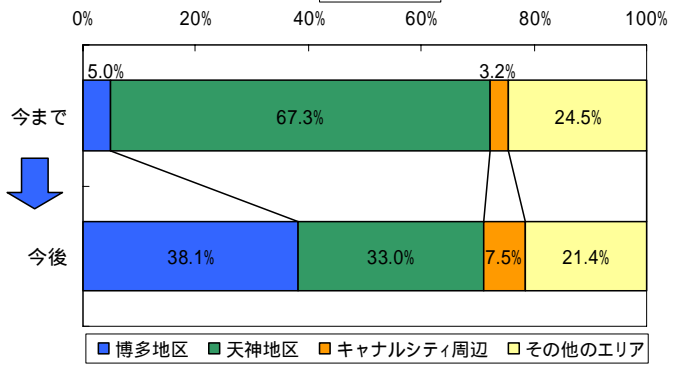
全地区において、『天神地区』から『博多地区』へのシフトがみられる。

全地区において、今まで一番よく行っていたエリア『天神地区』から、今後行く頻度が増えそうなエリア『博多地区』へと大きくシフトしている。特に北九州地区・筑豊地区に居住する人の『博多地区』へのシフトが顕著である。一方、福岡地区・筑後地区に居住する人は、今後行く頻度が増えそうなエリアが『博多地区』、『天神地区』と拮抗する見通しである。

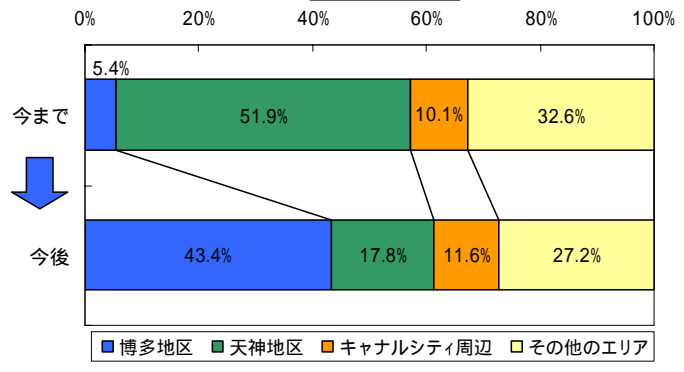
全地区



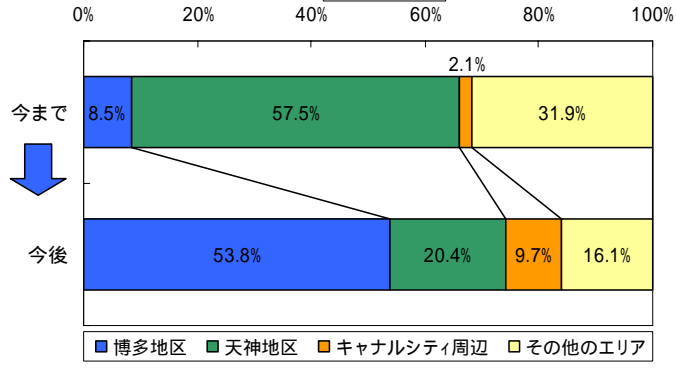
福岡地区



北九州地区



筑豊地区



筑後地区

